

スチュアート・ローゼンバーグ

Stuart Rosenberg

生年月日 1928/08/11

出身地 アメリカ／ニューヨーク市ブルックリン

没年 2007/03/15

【バイオグラフィ】

■NY大学で文学を専攻後、テレビ業界に入る。CMの編集などを経て、58年頃より「アンタッチャブル」や「弁護士プレストン」などのTVシリーズのエピソードやTVMを300本以上演出し、「弁護士プレストン」ではエミー賞を受賞。60年に劇場用映画「殺人会社」に取り掛かるが、俳優のストライキで撮影が中断。バート・バラバンの手により完成に至った。2作目の“Question7”でナショナル・ボード・オブ・レビューの監督賞を受賞。その後の67年、ポール・ニューマンの「暴力脱獄」で高く評価された。以降の代表作は「マシンガン・パニック」や「ブルベイカー」などがある。07年3月、心臓発作のため死亡。

【フィルモグラフィ】

ハリー奪還 (1986)	監督
悪の華／パッショネイト (1983)	監督
ブルベイカー (1980)	監督
悪魔の棲む家 (1979)	監督
殺人のはらわた (1978)	監督
さすらいの航海 (1976)	監督
ハーパー探偵シリーズ／新・動く標的 (1975)	監督
マシンガン・パニック (1973)	監督, 製作
ポケットマネー (1972)	監督
M O V E (1970)	監督
幸せはパリで (1969)	監督
暴力脱獄 (1967)	監督
ネーム・オブ・ザ・ゲーム／死んだ女の住所録 (1966)	監督
検事コースター (1965)	監督
殺人会社 (1960)	監督
ウィンチェスター銃'73 (1950)	製作